

県民応援 NPO プロジェクトのしくみ

県民応援 NPO プロジェクトのしくみの特徴は、プロジェクト開始時に東海ろうきん「未来応援寄付金」が寄贈され、その後、県民に寄付金を募り採択団体に配分することです。



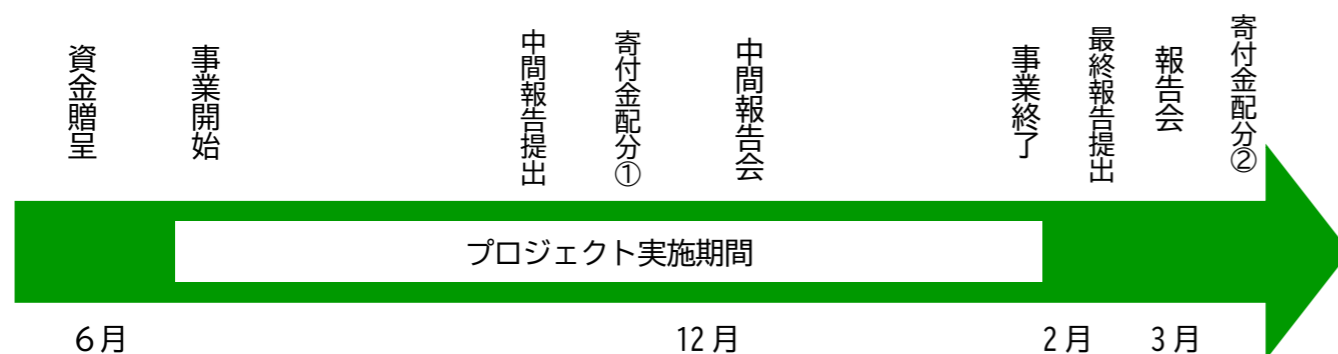
◎公益財団法人ささえあいのまち創造基金 <https://mie-ssb.jp/>

公益財団法人ささえあいのまち創造基金は、NPO等が行う社会課題解決などの公益活動に、市民・企業などが資金等の提供を行う仕組みを構築し、持続可能なまちづくりと相互にささえあう文化を創造することを目的とする市民財団です。市民の寄付を基本財産として 2012 年に一般財団法人として立ち上げ、2014 年に公益財団法人に移行しました。

県民応援 NPO プロジェクトでは、採択されたプロジェクトへの寄付金の募集、寄付金配分委員会の実施、各プロジェクトへの寄付金配分を行います。

※ささえあいのまち創造基金が発行する領収書は確定申告の際に寄付金控除に使っていただけます。

第4回県民応援NPOプロジェクト 寄付金配分スケジュール (予定)



…誰もが大切にされる社会に…

第4回 (2025年度) 二次募集

県民応援 NPO プロジェクト 募集要項

今年で4回目になる県民応援 NPO プロジェクト。過去3年間で9団体を採択し、社会課題解決のための応援をしてきました。2025年も多様な分野の、深刻化する社会課題の解決のためのプロジェクトを募集します。



「今の活動をもっと発展させたい」
「目の前にある課題を解決するための活動を生み出したい」
「課題解決のために行政や企業と対話したい、連携したい」
「県民に参加してほしい」

「なんとかしなくては…!」
多様な地域課題に取り組んでいる NPO のみなさん。ご応募をお待ちしています。

- 【募集期間】 2025年3月17日(月)～5月7日(水) **17:00 必着**
- 【事前相談】 募集期間中、随時
- 【書類審査】 2025年5月20日(火)10:00～12:00
- 【公開審査】 2025年6月8日(日)13:30～16:00
- 【応募方法】 提出書類(1)～(7)をメール・郵便での送付、もしくはご持参ください。
※郵送の場合は5月7日消印有効
※提出書類の押印は必要ありません。

【問合先・応募先】 みえ市民活動ボランティアセンター
[指定管理団体]みえ県民交流センター運営委員会
(NPO 法人みえ NPO ネットワークセンター・公益財団法人ささえあいのまち創造基金)
〒514-0009 三重県津市羽所町 700 アスト津 3階
TEL : 059-222-5995 FAX : 059-222-5971 Mail: center@mienpo.net

【主催】 みえ市民活動ボランティアセンター
【協賛】 東海労働金庫

1. 趣旨

社会課題の解決のために主体的に取り組む市民活動団体・NPO等のプロジェクトを公募し、公開審査により選定された事業を県民ぐるみで応援し、県民参加による持続可能な課題解決モデルを創出します。

2. 対象団体（以下の①～④のすべてを満たしていること）

- ①民間非営利・協同団体（※）または民間非営利・協同団体と企業との連携組織であること
※NPO法人（認定、特例認定、条例指定等すべて含む）、社会福祉法人、一般／公益社団法人、地域コミュニティ団体、協同組合、任意団体など。法人格の有無は問いません。
◎単独組織または連携組織、いずれも応募可能です。
- ②三重県内で主たる活動を行っていること
- ③選挙運動や布教活動を主たる活動内容としていないこと
- ④反社会的活動を行っていないこと

3. 対象プロジェクトと採択件数等（*）は審査の際に重視します。

- (1) 以下の①から⑧をすべて含んだプロジェクト
 - ①多様な分野の社会課題の解決に向けた取組み（*）
 - ②多様な主体が協働する取組み（*）
 - ③県民が共感し応援したくなる取組み（*）
 - ④県民が参加する機会があり、県民の意識の変化を期待できる取組み（*）
 - ⑤子どもと関わる機会があり、子どもの育成に資する取組み（*）
 - ⑥SDGs（持続可能な開発目標）達成につながる取組み
 - ⑦NPOの組織基盤の持続性及び強化を図る取組み
 - ⑧総事業費が200万円以上の取組み
- (2) 以下の①～④のうちいずれかを含んだプロジェクト
 - ①広域的な取組み
 - ②事業収益を想定した持続可能な取組み
 - ③行政（自治体）や企業との対話を実施し、それに基づく提案を行う取組み
 - ④近年薄れている地域の人々のつながりの再構築を図る取組み
- (3) 採択件数 3件
- (4) 事業実施期間 2025年6月20日～2026年2月28日

4. 選定されたプロジェクトへの支援

- (1) スタートアップ資金
「東海ろうきん未来応援寄付金」から選定された各プロジェクトに100万円が寄贈されます。
- (2) 県民の応援寄付金
（公財）ささえあいのまち創造基金が県民に応援寄付金を募り、各プロジェクトの実施状況に応じ、事業期間内に2回配分する予定です。
- (3) 伴走支援
みえ市民活動ボランティアセンタースタッフが各プロジェクトの状況を把握し、活動上の課題についての相談対応やアドバイス、提案等を行います。

5. 報告会の実施 ※必ず参加していただきます。

- (1) 中間報告会 2025年12月（NPO月間） 県民を対象にプロジェクトの状況を報告いただきます。
- (2) 最終報告会 2026年3月 1年間の活動報告、成果と課題、次なる展開について報告いただきます。

6. 対象経費

対象となる経費の項目の制約は設けていません。提出いただいた応募書類の内容によって判断いたします。応募申請後、書類の内容の確認をさせていただく場合があります。

【注意事項】

- (1) 物品購入費
プロジェクトの実施に必要な物品であれば購入可能です。ただし1点で5万円以上の物品については、応募申請時に金額の根拠となる書類（見積書など）を添付してください。
- (2) アルバイト等件費（直接費）
直接費の1/2以内とします。積算根拠を明記してください。
- (3) 間接費
総事業費の15%以内とします。プロジェクトにかかる通信費、光熱水費、事務用品費、賃料等を積算ください。
- (4) 他の助成金等との併用について
他の助成金や補助金との併用は可能です。他の助成金や補助金の対象外になっている費用や自己負担分について使用することができます。ただし、他の助成金や補助金を併用する場合はその内容（助成元、事業名、助成額等）と助成対象となる経費を予算書に明記してください。
※他の助成金、補助金が当プロジェクト経費と併用が可能かについて必ず確認をしてください。

7. 募集期間

2025年3月17日(月)～5月7日(水) **17:00 必着**

【事前相談】募集期間中、随時

- ・応募に関する事前相談を受け付けます。希望される方は下記までご連絡ください。
みえ市民活動ボランティアセンター TEL: 059-222-5995 FAX: 059-222-5971 Mail: center@mienpo.net

8. 審査

- (1) 書類審査 5月20日(火)10:00～12:00 応募書類による審査により5～6件程度を選定します。
- (2) 公開審査 6月8日(日)13:30～16:00 書類審査を通過した団体のプレゼンテーションによる審査
*県民による投票（1人2プロジェクトに投票）を行い、審査の参考とします。
- (3) 審査員 ※敬称略

所 属	職 位	氏 名
四日市大学/（公財）ささえあいのまち創造基金	名誉教授/代表理事	岩崎 恭典
三重大学/（公財）ささえあいのまち創造基金	教授/評議員	青木 雅生
株式会社三十三総研調査部/（公財）ささえあいのまち創造基金	部長/理事	別府 孝文
三重県環境生活部	次 長	中根真由美
東海労働金庫営業統括部三重グループ	副部長	杉本 隆
一般財団法人中部圏地域創造ファンド	プログラムオフィサー	三島知斗世
中日新聞社三重総局	総局長	渡部 圭

9. 提出書類

- (1) 申請書（様式1）
- (2) 団体概要書（様式2）
- (3) 事業計画書（様式3）
- (4) 事業予算書（様式4）
- (5) 直近の活動計算書（または収支決算書） *2025年度に活動を開始された場合は2025年度予算書
- (6) 団体の定款または規約
- (7) 団体の活動や事業内容がわかる参考資料（チラシ、リーフレットなど） ※A4用紙3枚程度

*募集要項や提出書類の様式はみえ市民活動ボランティアセンターのホームページからダウンロードできます。

URL <https://www.mienpo.net/>

10. 他

- ・当センターのHPやWEBマガジンにてプロジェクトの進捗状況を紹介します。
- ・採択された団体には、当センターの「みえNPOコンパス」に登録していただきます。